

(様式2(1))

事業所名 グループホーム こぶしの里

目標達成計画

作成日: 平成25年 6月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	グループホームが培ってきた認知症ケアの知識、経験を生かした地域社会に向けた活動が不足している。	地域住民を対象とした「認知症予防教室」を開催する。	法人が組織する「認知症ケア委員会」と協働して「認知症予防教室」を開催する。	12ヶ月
2	19	最近、事業所の行事に家族の参加が少なくなっており、共に支えあう関係が薄れてきている。	事業所の行事に家族の参加を積極的に呼びかける。	年間を通じて、事業所の行事に家族の参加を呼びかけるとともに利用者の忘年会に家族も参加していただく。	12ヶ月
3	52	中庭が殺風景で、ほとんど活用されていない。	中庭で朝顔の棚作り、野菜作りなどを行い、年間を通じて憩いの場とするとともに中庭を利用した昼食会を実施する。	①地域のボランティアの人と一緒に朝顔の棚作りをする。 ②大きなプランターで野菜作りをする。 ③気候のいい日に昼食会を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。